

# 子どもの安全対策の強化を

## 答 職員も危機意識を持って 防犯教育に取り組む



黒川 悟 議員



青パトによる見回り

**問** 川崎の殺傷事件に伴う、当町の対応は。

**答** 学校教育課長 危機管理マニュアルを全職員で確認、不審者情報が多い場所の確認を行い、登下校の仕方や不審者に遭遇した場合の児童生徒への指導を行った。

また、PTAや地域との連携等を具体化し、緊急事態及び日常的な取組について全職員で確認を行い、児童生徒の命を守るための対策強化を依頼した。

さらに、青パトによる巡回パトロールについても、事案発生以来、緊急的に連日実施しており、今後も継続的に実施していく。

**問** 見守りボランティア及び空白地域の現状は。

**答** まちづくり課長 各小学校区コミュニティ運営協議会や自治会において、通学路の見守りや夜間パトロール等を実施。

空白地域については、見守り箇所も数多く、全てを網羅する事は難しいのが実情。

青パトでの広範囲の巡回で、空白地域にも、防犯の抑止力としての効果が期待できると考えている。

**問** ICタグを活用した登下校管理システムの状況は。

**答** 学校教育課長 当町では、平成30年9月から小学校で、一斉導入を図っている。

昨年度は、中途導入のため、1月時点では、37.9%、今年度5月末現在では、43%で、少しずつ利用者が増えている。

特に新1年生については、60%を超えている。

**問** 高齢者ドライバーについての対応は。

**答** 建設都市計画課長 高齢者の運転免許証の返納は広報にて周知している。また、運転免許の返納に伴い、地域交通網の整備が最重

要であり、現在の福祉バスのある方について、関係課と協議検討を行っている。

**問** 子どもの危険回避の対策は。

**答** 教育長 自分の命は自分で守る意識と行動を身に付けさせる指導を行っている。

さらに、警察と連携を図り、危険を防止するための訓練、防犯教育をしっかり実施している。

**問** まちづくりは人づくり、人は教育がつけると思う。今後のまち

づくりの推進と進捗は。

**答** 町長 校区コミュニティや自治会活動の活性化を図る中、安全安心して暮らせる町を目指し、今後も充実を図り、全ての町民に住みたい、住んでよかったと実感できるまちづくり、人づくりを更に推進していきたい。

### 国際化に向けた取組を。

**問** 国際化が日々進展する中、小中学校において各校1人のALTの任用を検討し、英語教育の充実を図るべきでは。

**答** 学校教育課長 今後は、各学校におけるALTの活用状況を踏まえ、外国語教育の推進を図る。

ALTとは  
外国語指導助手。  
世界の英語圏から大  
学を卒業した青年を  
日本に招致し、日本  
人教師を補助する。



丸山 康夫 議員

# 宇美町総合戦略の実施状況は

## 【答】実施できるものから着実に進めている

**問** 平成28年3月に策定された宇美町総合戦略の目的は。

**答** 政策経営課長 町民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安定して営むことができる地域社会の形成。また、個性豊かで多様な人材の確保及び魅力ある多様な就業機会の創出。これらを一体的に推進するための戦略的な計画として策定した。

**問** 総合戦略の位置づけは。

**答** 課長 宇美町の最上位計画である総合計画の直下に位置し、特に人口減少の抑制や地方創生に向けた効果的な対策等を特化した計画。

**問** 若者の地元就職支援、そして定住が促進できれば、地域にとつてこれほど心強いことはない。町としてどう取り組んだのか。

**答** 課長 平成28・29年度は取組を行っていない。

30年度は学生インターンシップを宇美町役場で4名、商工会で1名受け入れた。

**問** 移住促進と空き家の再利用に効果がある「空き家バンク」制度を整備したが、成果と活用状況は。

**答** 課長 空き家バンクは、現在登録が16件となっており、その中で6件が成約した。

**問** 近隣市町との広域的連携をはかり、国の特別史跡大野城跡の魅力を発信する取組は。

**答** 課長 水城・大野城・基肄城築城1350年記念事業や、全国山城サミットをとおりて魅力発信を行ってきた。

**問** 総合戦略の計画の終了まで残り8か月となっているが、議会には平成29・30年度の報告がされていない。議会に報告する必要はないのか。

**答** 課長 報告義務はないが、報告すべきものと考えている。30年度の情報が入り次第議会に報告する。

**問** 今後行政のトップとして総合戦略をどう推進していくのか。

**答** 町長 今後人口減少に転じることがないように、緊急性や事業効果等を勘案し、優先順位をつけながら、まち・ひと・しごと創生本部を中心に、雇用の促進、子育て支援、防災、減災対策等の充実をはかり、活力あふれる宇美町づくりに努める。

.....  
**令和ファイバーに沸く  
太宰府市とのコラボ事業の展開を**

**問** 太宰府市は、令和の里ファイバーで観光客が押し寄せているが、宇美町は指をくわえて見ているだけのよくな気がする。

太宰府市との共有財産である大野城跡の日本遺産登録に向けた取組は。

**答** 社会教育課長 平成27・29年度に日本遺産登録申請を行ったが、認定されなかった。

**問** 日本遺産登録を目標に、古代山城サミットの宇美町での開催を検討しては。

**答** 課長 今後、宇美町の観光資源でもある古代山城の活用を検討していく。



大野城跡を象徴する最大の石垣「百間石垣」